

家庭調書

フリガナ 氏名	年齢(歳)・性別()	所属学部					
		学科・課程					
現住所	<p style="text-align: center;">〒</p> <p style="text-align: center;">自宅TEL : _____ 携帯TEL : _____</p>						
	<p style="text-align: center;">〒</p> <p style="text-align: center;">TEL : _____ 携帯TEL : _____</p>						
家庭状況(「本人との続柄」欄に、主たる家計支持者に「○」、別居している者に「×」を記入すること。)							
就学者を除く家族	本人との 続柄	氏名	年収		備考	大学 記入欄	
	(A)[注1]の③		(B)[注1]の③				
就学者 (本人を除く)	本人との 続柄	氏名	学校種別		設置者別	通学別	大学 記入欄
	小・中・高・短大・高専・専修学校(高等課程・専門課程) 大学・その他()						
自家 から の 所要時間	交通機関						
	利用区間	自宅 →	→	→	→大学		大学 記入欄
	所要時間	分	分	分	分		

※ 記入にあたっては、記入要領を参照して下さい。

※ 太線枠内は、大学記入欄ですので、記入しないでください。

記入要領

この調書は、令和8年4月1日現在(予定)で記入して下さい。

様式2

受験番号

家庭調書

フリガナ 氏名	年齢(歳)・性別()	所属学部				
		学科・課程				
現住所	〒 自宅TEL: - - - 携帯TEL: - - -					
入居者選考結果 (入居の可否及び 選考に関わる 内容の連絡先)	〒 ご提出頂いた書類内容について、ご連絡させてく場合がございますので、 平日の日中に連絡がとれる電話番号をご記入下さい。 TEL: - - - 携帯TEL: - - -					
家庭状況(本人との続柄欄に、主たる家計支持者に「○」、別居している者に「×」を記入すること。)						
就学者を除く家族	本人との 続柄	氏名	年収	備考	大学 記入欄	
			(A)[注1]の③ (B)[注1]の③			
	父 ○	●● ●●	4,310,800			
	母	●● ▲▲	970,130			
就学者(本人を除く)	本人との 続柄	氏名	学校種別	設置者別	通学別	大学 記入欄
			小・中・高・短大・高専・専修学校高等課程・専門課程 大学その他			
	姉	●● ★★	小・中・高・短大・高専・専修学校高等課程・専門課程 大学その他	国公立・私立	自宅・自宅外	
	弟	●● ■■	小・中・高・短大・高専・専修学校高等課程・専門課程 大学その他	国公立・私立	自宅・自宅外	
			小・中・高・短大・高専・専修学校高等課程・専門課程 大学その他	国公立・私立	自宅・自宅外	
		小・中・高・短大・高専・専修学校高等課程・専門課程 大学その他	国公立・私立	自宅・自宅外		
自宅からの 所要時間	交通機関	(例) 徒歩	バス	電車	徒歩	
	利用区間	自宅 → ●●停留所	●●停留所 → ▲▲駅	▲▲駅 → 高松駅	高松駅 → 大学	大学 記入欄
	所要時間	10 分	18 分	58 分	20 分	

* 記入にあたっては、記入要領を参照して下さい。
* 太線枠内は、大学記入欄ですので、記入しないでください。

[注1]家庭状況欄

- ①世帯構成員は、以下の者です。
 - (1)申請者(独立生計者は配偶者を含む)
 - (2)家計支持者(原則、父母両方。母子・父子家庭の場合は父または母)
 - (3)家計支持者(または申請者の扶養下にある者)
- ②就学者欄の学校種別、設置者別、通学別は、該当するものを○で囲んでください。
- ③年収は、別途添付の所得証明書(市町村発行のもの)に記載されている額を、次の区分により記入してください。
- A欄には、給与所得者(年金、恩給等の所得者を含む)の収入金額を、B欄には、営業所得(商、工、農、林、水産業、不動産所得者等)を記入してください。
- 2つ以上収入がある場合は、それぞれ分けて記入してください。
- ④年収が所得証明書の額より減額している場合は、備考欄にその理由を簡潔に記入し、証明するものを添付してください。(例:退職証明書 等)
証明する書類のないものは、認められません。

[注2] 香川・岡山・愛媛・徳島県内に自宅がある方のみ、記入して下さい。
通学所用時間は、自宅から大学(幸町キャンパス)までの利用交通機関別に
乗車時間をご記入下さい。(乗り継ぎ時間・渋滞予想時間は含まない)